

Nisseki Bridge

～両毛地区の呼吸器外科医として～



～脳神経外科部長就任にあたって～

CONTENTS

- 1 就任挨拶 診療科紹介（呼吸器外科）
- 3 就任挨拶 診療科紹介（脳神経外科）
- 5 病診・病病連携懇話会

- 6 第16回足利リハビリテーション勉強会開催報告
- 7 入退院センター（PFM）紹介
- 9 登録医・登録歯科医療機関一覧

基本方針

われわれ全職員は基本方針を守ります。

- 1 『人道と博愛』の赤十字精神を心に、患者さま中心の医療を行います。
- 2 急性期病院としての機能と役割を、高い水準で発揮できるよう、日々励みます。
- 3 地域における基幹病院として、地域医療機関との連携を深め、住民の健康増進に努めます。

理念

患者の皆さまがかかってよかった
職員のひとりひとりが勤めてよかった
と言える病院を創ります。

就任挨拶

診療科紹介 呼吸器外科

呼吸器外科部長就任のご挨拶と今後の展望

～両毛地区の呼吸器外科医として～

第一呼吸器外科部長 志満 敏行

○自己紹介

2023年（令和5年）7月より足利赤十字病院第一呼吸器外科部長を拝命いたしました志満（しま）敏行と申します。

私は日本三大急流のひとつである球磨川を有する熊本県球磨郡に生まれ高校まで球磨郡で育ち、熊本大学医学部に進学、2010年（平成22年）に卒業いたしました。医学部卒業後は初期研修、後期外科研修を経て、慶應義塾大学呼吸器外科に入局しました。

10歳のときに母を肺癌で亡くし、肺癌で苦しむ人や悲しむ人をなくすべく医師の道を志し、肺癌の根治治療を提供すべく呼吸器外科医を目指しました。入局当時の慶應義塾大学呼吸器外科教授は世界の肺癌診療・手術をリードする浅村尚生先生であり、教授の指導のもと「安全」で「確実」な手術（MIOS）を修練し、それを患者さんに届けるための「正確」な診断能力、「合理的」な治療方針決定のための思考プロセスも鍛錬して参りました。以降も国立がん研究センター中央病院、がん・感染症センター都立駒込病院といずれもハイボリュームセンターにて肺癌を中心とする呼吸器外科手術全般についての研鑽を積んでおります。縁あって2023年（令和5年）7月に足利赤十字病院に着任することとなり、今日に至ります。

○呼吸器外科部長としての抱負

足利赤十字病院は両毛地区の伝統ある基幹施設であり、当科は慶應義塾大学からの人事により診療体制を築いて参りました。これまで先輩方が築き上げた伝統を継承しつつ、大学との連携を強みに、これまで以上に幅広く、最新かつ最適な呼吸器外科領域の診断・手術を提供していく所存です。

部長就任にあたり、3つの大きな柱を掲げております。①質の高い手術の提供、②救急疾患への対応、③若手医師への教育体制の3つです。

①当科が行う手術の主たるものは肺癌手術です。その最も重要な要素は「安全性」と「根治性」であり、それらを十分に確保した上でのみ「低侵襲手術」が成立します。

当科では基本的には胸腔鏡併用小開胸（皮切長6-8cm）手術：Minimally Invasive Open Surgery（MIOS）を行っております。MIOSの利点は次の4点です。1. 標準手術から縮小切除術まであらゆる術式に対応可能である。2. 術中出血などの不測の事態にも開胸創を延長することで即座に対応可能である。3. 病変の触診によりマージンの確実な確保が可能である。4. 同一視野からの指導が可能であり手術教育にも有利である。このように、MIOSは安全性と根治性を損なうことなく低侵襲性が達成可能な手術アプローチです。



手術支援ロボットダヴィンチ手術の様子

また、当院は手術支援ロボットda Vinci Xiを有しております。ロボット支援下肺悪性腫瘍手術は8-12mmの5箇所の小孔から立体視を可能にする3D内視鏡と複雑な手の動きを再現するロボットアームを遠隔操作する手術アプローチです。MIOSとは適応となる術式の制限や、術中視野での触覚が得られないなどの違いがありますが、それを補ってなお余りある精緻な手術操作が得られ、出血・疼痛が少ないなどの利点も有し、安全性と根治性を損なうことなく低侵襲手術を提供することができます。現在の慶應義塾大学呼吸器外科においても朝倉啓介教授により導入され、当科でも今年11月より導入しております。来年度からの保険診療の施設認定を目指し院内整備を進めております。

これら2つの低侵襲アプローチを軸とし、より質の高い肺癌手術とその他の呼吸器外科手術を提供して参ります。

②当院では24時間365日救急対応を行っておりますが、当科では気胸、血胸、膿胸や外傷など救急診療を要する病態について直ちに対応できる体制を敷いております。特に頻度の高い気胸については直接当科医師で受け入れ、診療する気胸ホットラインの開設準備を進めております。

③若手医師の知識・技術をレベルアップさせることで、より安心できる医療を患者さんに提供できると考え、取り組んでおります。当科では、若手医師に対して胸腔ドレーン挿入に関する勉強会・指導、

ヒト肺モデルやブタ肺を用いたハンズオンセミナーなどを行っております。またカンファレンスや学会発表、論文発表などの指導も行っております。これらの医師が呼吸器外科の救急疾患に対応でき、呼吸器外科の手術やアカデミック面に触れることで、将来の有望な呼吸器外科医が生まれ、より質の高い治療につながると信じております。

○最後に

自分自身まだ若輩者であり、日々学びながら精進していく所存でございます。両毛地区の先生方には平素より患者さんのご紹介を頂いたり、紹介させていただいたりとお世話になり、深く感謝しております。今後どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



サージョンコンソールでダヴィンチ手術操作を行う志満部長

就任挨拶

診療科紹介 脳神経外科

脳神経外科部長就任にあたって

第一脳神経外科部長 荻野 雅宏

自己紹介

2023年10月1日より第一脳神経外科部長を拝命した荻野雅宏と申します。慶應義塾大学を1988年に卒業し、大学病院での研修を経て翌1989年5月より、本城にあったかつての当院に赴任して脳神経外科医としての第一歩を踏み出しました。その後、大学や関連病院で研鑽を積んだのち、縁あって1998年に獨協医科大学脳神経外科に移り、もっぱら難治性てんかんの外科治療と微小血管減圧術（三叉神経痛、片側顔面けいれん、舌咽神経痛の手術）を中心に、脳神経外科診療全般に携わってまいりました。

かねてより県内の複数の医療機関で「てんかん外科外来」を担当しており、当院でも月1回、発作コントロールの難しい患者さんを拝見しておりました。大学にお連れして手術を行った患者さん全例で発作が減少し、一部では消失・断薬の転帰を得ています。

当院脳神経外科の強み

当院は両毛地域随一の中心的医療機関であり、当

科もまた歴代の部長が強力なチームを率いて、幅広い分野の治療にあたってきました。近年では富田部長が血管内治療を拡充し、柴尾部長は頭蓋底外科の進展に力を注ぎ、それぞれめざましい成果を上げています。

これらを保つよう努める一方で、これまであまり目が向けられてこなかった難治性てんかんへの貢献を高めることをひとつの目標にいたします。発作コントロールのついていないてんかん患者さんは運転に制限があり、離れた医療機関の受診は容易ではありません。県のでんかんセンターは自治医科大学に置かれるのみで、群馬県のセンターは渋川市です。両毛地域は空白地帯であり、これを埋めることも私どもの責務と考えます。

現在はその準備に奔走しておりますが、「てんかん外科」には関連する多くの診療科（脳神経内科、小児科、神経精神科、リハビリテーション科、麻酔科など）の協力が必須であり、各科との連携強化にも注力してまいります。



手術顕微鏡で腫瘍を確認する荻野部長

もう一つの専門領域

このほかに私は四半世紀以上にわたって「スポーツ現場における頭部外傷・脳振盪」という課題に取り組んできました。現在はわが国におけるこの領域の責任者でもあり、現場での初期対応を標準化しようという試み (<https://phicis.or.jp/>) にも参加しています。正しい知識が行き渡り、各地、各レベルのスポーツ現場で合理的な対応が行われることを目指しています。こちらにご興味をお持ちのかたも、ぜひ、お声をおかけください。

おわりに

このほど、当院、慶應義塾大学と獨協医科大学脳神経外科の人事交流を促進する目的もあって、33年ぶり (!) に当院に戻るかたちになりました。お礼

奉公の機会をありがたく頂戴する一方で、2024年4月からの「医師の働きかた改革」が私どもの勤務形態にも大きく影響することを懸念します。よろしくご助力・ご助言くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。



頭蓋内腫瘍摘出術指導の様子

病診・病病連携懇話会

2023年8月24日（木）に第25回病診・病病連携懇話会を開催いたしました。

足利赤十字病院は、地域医療支援病院としての役割を果たすため、地域の医療機関との連携をさらに強固なものとし、濃厚な「顔の見える」連携にすべく、日々努力精進しているところでございます。

病診・病病連携懇話会は足利市医師会、佐野市医師会、太田市医師会、館林市邑楽郡医師会、桐生市医師会でご登録されている医療機関の先生方をお招きして、医療連携推進の場としてご活用いただく会です。

第一部では、放射線治療部 塚本 信宏 シニアディレクターにサイバーナイフについてご講演いただき、第二部では、懇話会が行われました。懇話会では、足利赤十字病院の地域連携の現状についてや、地域の医療機関の先生方の要望について対話で、大変有意義な意見交換をすることができました。

今後におきましても地域医療支援病院として、断らない緊急紹介、安心できる質の高い医療を提供するとともに地域完結型の医療を確立するため、増々の地域連携充実のため尽力する所存でございます。



第16回足利リハビリテーション勉強会 開催報告

リハビリテーション技術部 作業療法士 松川 勇

本会は、足利地域のリハビリテーションに関わる医療・介護・福祉・行政領域等の従事者に向けての情報共有や連携を目指した勉強会です。2014年より定期的開催していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により開催が延期となり、今回4年ぶりに開催することができました。

10月12日（木）に当院講堂にて「大腿骨頸部骨折に対する病期毎の専門職における役割」というテーマで、「周術期の役割」を当院整形外科の藤田将太医師、「急性期の役割」を当院リハビリテーション技術部の栗澤良太理学療法士、「生活期の役割」をリハビリテーションLounge Linkの齊藤大智作業療法士にお話しいただきました。112名という大変多くの皆様にご参加いただきました。

勉強会では、大腿骨頸部骨折の患者さんを周術期から生活期までシームレスに診ていく大切さを学ぶことができました。昨今は大腿骨頸部骨折を受傷し手術を施行され、退院後に介護認定を受けた患者さんが、介護サービスを利用しながら自立した生活を取り戻していくことが求められています。そのためには診断と治療、手術後のリハビリ、退院後のリハビリテーションの内容を医師やリハビリテーション専門職だけでなく、その患者さんに関わる多職種それぞれが理解していくことで、連携が強化され、患者さんの自立生活の向上につながっていくことが再確認できました。講師の方々には症例も提示されながら大変わかりやすくご講義いただき、内容の濃い勉強会でした。また、情報交換会（質疑応答）では多くのご質問・ご意見をいただき、参加いただいた方にとって大変有意義な時間となったと思います。

最後になりますが、今回は久しぶりの開催となり運営面で至らない点もあったと思いますが、参加者の皆様のご協力のおかげで大きなトラブルもなく開催できました。ありがとうございました。今後も足利地域のリハビリテーションにおける基幹病院として、地域の皆様のお役に立てる情報を提供できるよう、開催内容・方法なども時代の流れに合わせて柔軟に対応していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



入退院センター（PFM）紹介

足利赤十字病院「入退院センター」のスタッフとそれぞれの業務の役割についてご紹介いたします。
当院における入退院センターは別称「PFMセンター」Patient Flow Managementと呼称しており「患者のスムーズな入院から退院まで一貫した患者支援の提供、患者サービスの充実を図る」ことを目的としています。具体的には、入退院受付、ベッドコントロール、入院支援、退院支援・調整（後方支援）、相談支援、地域連携（前方連携）をおこなっており、看護師、ソーシャルワーカー、事務職員の総勢25名の多職種が共同・連携をとりながら業務をおこなっています。

入退院センターを統括している
戸倉 英之センター長



乳腺外科部長も兼任で大忙し
いつも穏やかで優しい先生
患者・職員から愛される人気者

入院受付窓口の役割 ＜入院案内・面会案内＞



入院受付窓口は入退院センターの顔であり、患者さんが入院する最初の入り口としてサポートする役割を担っております。入院手続きに関すること、入院生活に関することを主にパンフレットを用いて患者さんの理解度や不安を察しながら丁寧な対応を心掛けております。
また外来看護師と協力し、患者さんの病態に応じて入院支援が必要な場合、入院支援担当看護師に繋がります。
院内の所属としては入院費用を計算し請求を行う医事課入院係であり、支払いに関する諸手続きについてもご案内しております。
午後の15：00～の面会時間には患者さんご家族の面会手続きを行います。現在、感染症対策としてご家族さま2名のみ、30分以内の面会制限にご協力いただいております。

地域連携課（前方連携）の役割 ＜事前外来予約・緊急紹介対応・地域連携研修会＞

地域連携課は現在、看護師2名・事務員3名の体制で地域の医療機関様からのご紹介に対応しております。急性期を担う当院は入院治療や専門外来、救急医療を必要とする患者さんを積極的に受け入れる地域医療支援病院であります。初期治療・安定的な病態管理・投薬治療の一次診療は地域の医療機関の先生方にお任せしております。
患者さんの急変時の緊急紹介ではファースト対応として地域連携課にご連絡を頂戴しております。担当医に患者さんの病態を詳細にお伝えするために地域連携課から細かな聞き取りをさせていただきますのでご協力いただければ幸いです。
また当院の外来診療の混雑緩和を図るため、事前予約を推奨しておりますのでご理解いただけますと幸いです。事前予約の際、「外来診療申込書」（当院ホームページからダウンロード）をご利用いただければ事前予約がスムーズです。手順については本冊子の裏面をご参考ください。
そのほか対外的な役割として地域の医療従事者に向けて「地域連携研修会」の企画・運営を担っております。今後も地域の医療従事者の資質向上を目的に多岐に渡る分野での研修会を展開してまいりますので、ご案内の際は積極的なご参加をお待ちしております。もし地域の医療従事者の方々からご希望の研修会がございましたら職種を問わず地域連携課へリクエストお待ちしております。



医療福祉連携課（後方連携）の役割 ＜退院支援・医療福祉相談・社会的支援＞



私たち入退院センターにおける医療福祉連携課は、ソーシャルワーカー8名が所属しており、退院支援看護師と共同して行う退院支援を行っています。病気やケガ、障害によって生じる様々な生活上の医療福祉相談にも対応しております。
緊急入院する患者さんは、入院前から抱えていた生活課題や心理・社会的問題が入院生活を通して顕在化されるケースが少なくありません。私たちはそのような患者さんとその家族に対して、治療と並行して療養環境の支援や介護保険等の社会資源を活用して患者さんのニーズに応えられるように努めております。患者さんの日常生活をサポートする上で地域との連携は不可欠です。
そして当院は重症の患者さんを受け入れるため、急性期治療が終了した患者さんにつきましては適切な入院期間内での退院を推進しています。急性期という限られた入院期間内で患者さんの生活課題や心理・社会的問題の全てを解決できずに退院となる際も、地域の皆様には日頃からお力添え頂き感謝しております。将来的な地域包括ケアシステム構築において、地域と一体的な連携をより一層深めていくことが重要であると考えており、今後ともどうかより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

文責：須田 雅弘

入退院センター看護師の役割 ＜ベッドコントロール・入院支援・退院調整＞

入退院センターの看護師はベッドコントロール、入院支援、退院支援を主に行っており、院内外で重要な業務を担っております。
まずはベッドコントロールについてお話しします。当院は全室個室の利点を生かし、どの病棟も全科の患者を受け入れる方針です。基本的には当該科への入院となりますが、病状によっては当該科以外の病棟にも入院患者を受け入れてもらっています。一人でも多くの入院患者を受けられるよう日々予定入院担当と緊急入院担当が連携しながら調整しています。
次に入院支援です。患者が入院する前から入退院センターの看護師が患者の入院前の生活や手術等の不安を伺い、入院病棟の看護師とその情報を共有することで、患者が安心して入院生活をおくることができます。そして、実際の看護にあたる看護師が退院後の患者の生活のイメージができるように心がけています。



最後に退院調整です。退院調整を担当する看護師とソーシャルワーカーが共同し、病棟担当制で各病棟でのカンファレンスの実施から患者面談、地域機関との連絡調整をおこなっています。入院早期から患者や家族と連絡を取り、患者の今後起こりうる症状を予測し、全体を把握しながら退院の調整をおこなっています。患者・家族の意向を確認し、希望に沿った療養先を選定できるようなマネジメントができるよう心掛けています。
以上簡単でございましたが、入退院センターの看護師の役割・業務についてお話させていただきました。日頃、退院支援では地域の先生方や関係機関の皆様には急な相談や依頼をさせていただきご迷惑をおかけしておりますが、今後とも何卒変わらぬご支援・ご高配をくださいますようお願い申し上げます。



登録医・登録歯科 医療機関一覧

医科 合計 342 施設

■ 足利市：94施設

あいファミリークリニック足利
青木病院
青空ひふ科
青柳耳鼻咽喉科
あお山クリニック耳鼻咽喉科
浅岡医院
朝倉町よしだクリニック
浅原眼科クリニック
足利腎クリニック
足利第一病院
足利中央病院
あしかがの森足利病院
あしかが皮膚科クリニック
足利富士見台病院
あしかがメンタルクリニック
あなはらクリニック
阿部医院本院
天貝皮膚科クリニック
井岡眼科医院
いがる町内科クリニック
いざわ脳神経内科
井戸川クリニック
今井病院
うるしばらクリニック
大岡胃腸内科
岡田内科・小児科
小倉耳鼻咽喉科医院
小沢医院
小平小児科クリニック
小平内科クリニック
落合医院
尾之内外科
小野内科消化器科医院
賀川診療所
笠原外科胃腸科医院
鹿島こどもクリニック
鹿島整形外科
鹿島内科
柏瀬眼科
かめいクリニック
龜田医院ペインクリニック
龜山産婦人科医院
きねぶちクリニック
行徳整形外科クリニック
くさの小児科
こどもクリニックしまむら
小林内科
小松原ペインクリニック
このクリニック
さくら通りクリニック
三瓶医院
柴田クリニック
昌平町こどもクリニック
新山クリニック
鈴木病院
すながクリニック
整形外科かないクリニック
関内科医院
田村レディスクリニック
筑波医院
てらうち内科小児科医院
ときたクリニック
栃木産科婦人科医院
富田内科医院
富谷耳鼻咽喉科医院
長崎病院
なかたクリニック
なかみがわ内科・小児科クリニック

中谷医院
中山内科医院
西田医院
はじか外科内科
平沢内科医院
深井眼科医院
福地医院
ふじさわみみはなのどクリニック
伏島医院
伏島クリニック
堀江皮膚科クリニック
本庄記念病院
前沢病院
増田医院
みくりや整形外科
足利眼科クリニック
皆川病院
みなみ眼科
柳田医院
山浦内科医院
山川ゆい診療所
ゆはし医院
横山皮膚科医院
吉田醫院
両毛クリニック
わたなべ整形外科

■ 佐野市：58施設

相田婦人科内科医院
秋山内科医院
ありさわ眼科クリニック
板橋医院
大野眼科クリニック
岡産婦人科医院
岡田こどもクリニック
小倉医師会通りクリニック
おぬき内科クリニック
加藤クリニックプラザ
上石せばね・骨そしょう症クリニック
神永皮膚科医院
龜田医院
くすのき整形外科
くまいクリニック
黒田眼科医院
こばやしファミリークリニック
齋藤耳鼻咽喉科医院
齋藤内科医院
さかい皮膚科クリニック
佐野厚生総合病院
佐野市国民健康保険常盤診療所
佐野市国民健康保険水室診療所
佐野市民病院
佐野利根川橋クリニック
佐野西村眼科クリニック
志賀クリニック
清水整形外科クリニック
城山公園すずきクリニック
すがやクリニック
鈴木内科クリニック
関谷内科胃腸科医院
蘇原医院
匠レディースクリニック
竹石内科クリニック
土屋小児科
坪水医院
富田内科クリニック
長島医院
のしろクリニック
馬場医院
平野外科醫院
藤田整形外科医院
長崎病院
ほりごめクリニック
ますだトータルケアクリニック

増田内科医院
丸山レディースクリニック
緑の屋根診療所
ヤマト医院
山中クリニック
柳川小児科医院
よこづかハートクリニック
吉田耳鼻咽喉科クリニック
米山内科クリニック
両毛病院
若林胃腸科医院
綿引クリニック

■ 太田市：74施設

あい太田クリニック
あいファミリークリニック太田
あおぞら内科リウマチ科クリニック
新井診療所
荒木医院
有坂医院
飯塚医院
伊藤産婦人科
イムス太田中央総合病院
岩崎医院
うがじんクリニック
えはら内科クリニック
大川眼科
大島胃腸科内科クリニック
太田記念病院
太田協立診療所
太田じんクリニック
太田中央眼科
太田糖尿病クリニック
太田糖病クリニック
おおたプレストクリニック
太田南クリニック
荻野整形外科クリニック
鹿山整形外科
川田クリニック
木崎クリニック
喜多村クリニック
くつなクリニック
剣持整形外科
こいそ整形外科クリニック
宏愛会第一病院
小島医院
小林胃腸科医院
小林クリニック
坂本胃腸科医院
佐藤耳鼻咽喉科医院
三枚橋病院
耳鼻咽喉科みなみ医院
下浜田クリニック
秀クリニック
正田医院
城山病院
杉立医院 (ｽｷﾞﾀﾞｲ)

ふくだ耳鼻咽喉科クリニック
藤井レディースクリニック
富士ヶ丘病院
星野内科胃腸科医院
堀江病院
堀越医院
まえはら耳鼻咽喉科クリニック
みのわクリニック
もとじま整形外科・糖尿病内科
本島総合病院
山口医院
山口外科医院
山田クリニック
和賀クリニック

■ 館林市・邑楽郡：58施設

阿部医院
新井内科クリニック
板倉耳鼻咽喉科クリニック
伊藤眼科医院
宇沢整形外科
おうら病院
大泉町泌尿器科内科
岡田整形外科クリニック
小曾根整形外科
かさらは内科医院
加藤医院
神尾内科医院
川島脳神経外科医院
川田耳鼻咽喉科医院
慶友整形外科病院
東西在宅クリニック館林
公立館林厚生病院
ごが内科楡クリニック
後藤クリニック
小林内科医院
こやなぎ小児科
さくま内科胃腸科クリニック
さくらクリニック
佐々木皮膚科クリニック
澤田皮膚外科
しんじょう整形外科クリニック
新橋病院
鈴木眼科医院
高木整形外科
高橋クリニック
たけい小児科・アレルギー科
竹越医院
多々良診療所
館林医院
館林記念病院
たなか医院
田沼整形外科医院
田沼内科医院
千代田医院
つつじメンタルホスピタル
寺内医院
土井レディースクリニック
ハートクリニック
蜂谷医院
はまだクリニック
福田ペインクリニック
富士クリニック・ペインクリニック
星野こどもクリニック
堀越医院
ましも内科・胃腸科
松井内科医院
真中医院
まりレディースクリニック
三浦医院
明和セントラル病院
服部・えびすさまクリニック
森下内科医院
横田胃腸科内科

■ 桐生市・みどり市：53施設

アイダ痛みのクリニック
雨宮内科医院
石川整形外科医院
石川内科クリニック
いずみ内科
岩下病院
大澤医院
大前医院
おりひめ医院
川島眼科医院
菊地医院
岸病院
北川眼科医院
北川内科クリニック
桐生クリニック
桐生厚生総合病院
桐生整形外科病院
くりた医院
クリニック樹
恵愛堂病院
小島内科医院
こんどう整形外科リハビリテーション科医院
斎藤医院
さかいのクリニック
坂本内科医院
さくら耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科設楽医院
昭和皮膚科医院
城田クリニック
新宿医院
鈴木整形外科クリニック
須永医院
赤南診療所
高木病院
たかのす診療所
東邦病院
永田医院
日新病院
しのがわ循環器内科クリニック
長谷川整形外科医院
ひきた小児科クリニック
藤井内科医院
藤江醫院
星野クリニック
細井内科医院
前川内科医院
松井内科医院
三丸医院
森田クリニック
山口クリニック
山口クリニック
大和病院
わたらせリバーサイドクリニック

■ 栃木市：3施設

あまがい内科医院
小松原医院
橋本腎内科クリニック

■ 小山市：2施設

リハビリテーション翼の舎病院
リハビリテーション花の舎病院

市町村別・五十音順

歯科 合計 184 施設

■ 足利市：65施設

青木歯科医院
麻野歯科医院
足利おとなこども歯科・矯正歯科
足利デンタルクリニック
アシコタウン歯科
アベ歯科
阿部歯科医院
阿部歯科クリニック
天海歯科診療所
いもと歯科医院 (八們)
植木歯科医院
大川歯科医院
岡田歯科クリニック
岡林歯科医院
おかわら小児歯科クリニック
おざわ歯科医院
柏瀬歯科医院
春日丘歯科
加藤歯科医院
かなえ歯科クリニック
河内歯科
かわまた歯科医院
きが歯科医院
久保田歯科医院
小林歯科医院
小林歯科クリニック
コム中島歯科
近藤歯科医院
櫻井歯科医院
さくらい歯科クリニック
さくら歯科
歯科あべクリニック
しのだ歯科医院
しのだ歯科クリニック
鈴木歯科医院
関根歯科クリニック
添野歯科医院
田辺歯科医院
長歯科医院
つるた歯科クリニック
とき崎歯科医院
戸塚歯科医院
となりや歯科医院
とば歯科医院
内藤歯科医院
中島歯科医院
ながしま歯科・口腔外科クリニック
ながせ歯科医院
なかたに歯科
西田歯科医院
2丁目石井歯科医院
はぎわら歯科医院
ほりり小児歯科
マキオ歯科医院
松井歯科医院
松島歯科医院
むらかみ歯科・矯正歯科
やまもと歯科医院
吉岡歯科医院
よしたに矯正歯科
若田部歯科医院

若林歯科医院
渡辺歯科クリニック
わたらせ歯科クリニック

■ 佐野市：52施設

相田歯科医院
あきくさ歯科クリニック
芥川歯科医院
安蘇谷歯科
アップル歯科クリニック
新井歯科医院
安藤歯科医院
飯塚歯科医院
石井歯科医院
植木歯科医院
ウエキ歯科クリニック
えづら歯科クリニック
おおしま歯科医院
おおた歯科・小児・矯正歯科クリニック
大橋歯科医院
大畑歯科医院
岡村歯科医院
落合歯科医院
かどわき歯科クリニック
亀田歯科医院
かめのご歯科医院
公園にれい歯科
ごとう歯科医院
こん歯科クリニック
齋藤歯科医院
さくら歯科
塩野谷歯科医院
島田歯科診療所
スマイルスマイル歯科
たかはし歯科医院
長島医院歯科
長島歯科医院
中村歯科医院
奈良原歯科
榎の木歯科医院
パール歯科医院
橋本歯科医院
長谷川歯科医院
ひかりデンタルクリニック
ひまわり歯科医院
三井歯科医院
峯岸歯科医院
目黒歯科医院
戸塚歯科医院
柳川歯科医院
山内歯科クリニック
山口歯科クリニック
湯本歯科医院
横塚歯科医院
よこづか歯科
よこづか歯科クリニック
米山南歯科診療室

■ 太田市：15施設

あい歯科クリニック
飯塚歯科医院
おおたモール歯科
木暮歯科医院
ゴスペル歯科クリニック
さいとう歯科クリニック
須藤歯科クリニック
竹部歯科医院
田中歯科医院

中野歯科医院
野村歯科クリニック
備前島歯科医院
ヒデ・デンタルクリニック
ふじい歯科・小児歯科
山鹿歯科医院

■ 館林市・邑楽郡：22施設

石井歯科医院
石山歯科医院
岩崎歯科クリニック
おおいし歯科医院
岡田歯科医院
久保田歯科
齋藤歯科医院
齋藤歯科クリニック
高志歯科医院
武安歯科医院
ちよだの森歯科診療所
根本歯科・矯正歯科医院
野本歯科クリニック
浜田歯科医院
ほりまり歯科医院
ほりこし歯科クリニック
まちだ歯科医院
まつもと歯科医院
みやけ歯科医院
森田歯科医院
山川歯科クリニック
横田歯科クリニック

■ 桐生市・みどり市：30施設

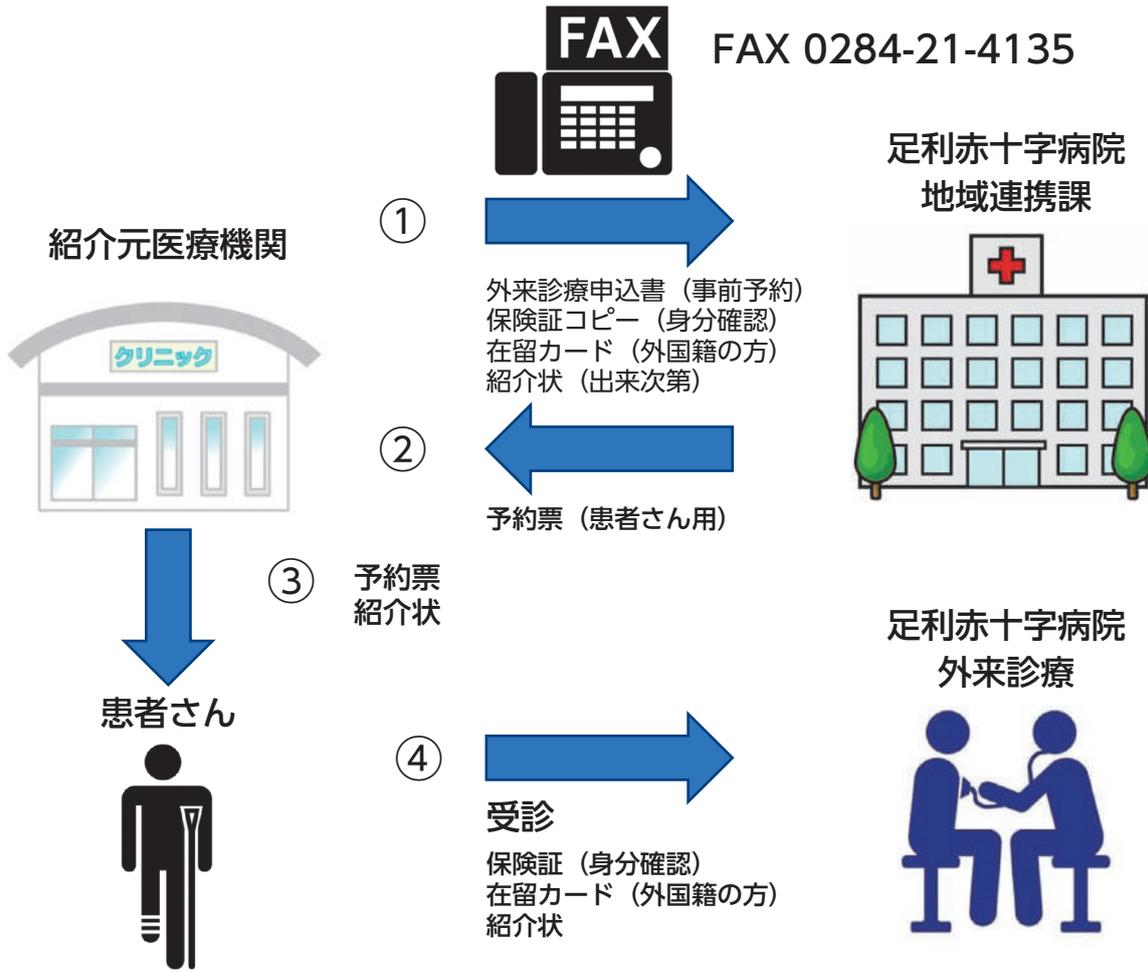
相生なかじま歯科医院
井本歯科医院
大塚歯科クリニック
加孝歯科クリニック
金子歯科医院 (相生)
かねこ歯科医院 (境野)
香生歯科医院
村田デンタルクリニック
小林歯科医院
小林歯科クリニック
古室歯科クリニック
小森谷歯科医院
齋藤歯科医院
坂爪歯科医院
さくらぎ歯科医院
須藤歯科医院 (桐生境野)
須藤歯科医院 (桐生東)
須永歯科医院
高島歯科医院
田島歯科
とある歯科医院
鳥羽歯科医院
中島歯科医院
松本歯科医院
三丸歯科クリニック
森下歯科クリニック
山崎歯科医院
百合歯科医院
わかつき歯科
わたなべ歯科クリニック

市町村別・五十音順

当院は地域医療支援病院としての機能を果たすため、地域の医療機関と協力・連携して医療を実施しています。連携する医療機関は登録医としてご登録いただいております。現在、足利市94施設、佐野市58施設、太田市74施設、館林市・邑楽郡58施設、桐生市・みどり市53施設、栃木市3施設、小山市2施設の合わせて342施設の医療機関にご登録いただいております。歯科登録医は184施設にご登録いただいております。登録医療機関数 (医科・歯科合計526施設) (2023年12月1日現在)

医科・歯科 診療事前予約の手順

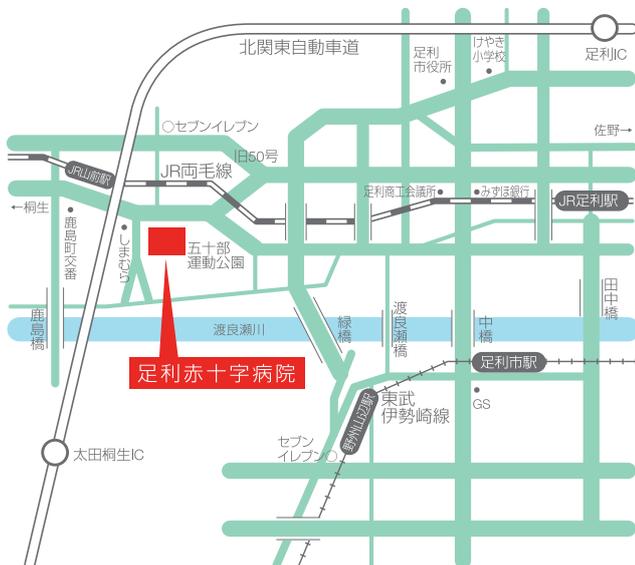
(紹介に際し患者さんからの事前予約はできません)



※予約する患者さんの足利赤十字病院の診察券番号 (ID) が確認できる場合またはMRI・CT・RIの共同利用を申し込まれる場合は直接お電話で予約可能です。TEL 0284-20-1374

外来診療申込書は当院ホームページからダウンロード出来ます。
足利赤十字病院 H・P → 地域の医療連携 → 病診・病病連携 (申込関係書類)

案内図



【交通のご案内】

- 東武伊勢崎線「北千住駅」(東武特急りょうもう号)より「足利市駅」まで約1時間「足利市駅」下車 タクシーで6分
- JR両毛線「足利駅」下車 タクシーで8分/「山前駅」下車 タクシーで3分
- 北関東自動車道 太田桐生ICより10分/足利ICより20分

2024年1月 足利赤十字病院
病診・病病連携推進委員会 地域連携課

地域連携課

- TEL / 0284-20-1374 (直通)
- FAX / 0284-21-4135
- E-mail / byoushin@ashikaga.jrc.or.jp
- 担当 / 岩下・栗原・永澤・川島・權田

+ **日本赤十字社** 足利赤十字病院
Japanese Red Cross Society
よべちょう
〒326-0843 栃木県足利市五十部町284-1
<https://www.ashikaga.jrc.or.jp>

公式ホームページ

X (旧ツイッター)

インスタグラム

